



生協さえき病院通信

2017年1月号 発行責任 広報委員会
広島市佐伯区八幡東3丁目11-29
TEL082-926-4511 FAX082-926-4522

明けまして、おめでとうございます。
今年も宜しくお願い致します。

【新入職員紹介】



2017年1月4日付けで、3階病棟に入職しました、左利です。これまで経験したことを活かしながら、精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。（3階看護師 左利）

2016年9月から事務として働き始めました。12月より正社員として採用され、事務課配属となりました。分からないことが多く不安なことばかりでしたが、先輩職員の皆さんに優しく丁寧に教えてもらい今は安心して働いています。今後ご指導して頂きながら、責任を持って仕事をしたいよう頑張ります。（事務課 須藤）



【インフルエンザ予防】

咳エチケットでインフルエンザ予防を、感染予防はマスクだけでは不十分です。

《咳エチケット3か条》

1. 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむける。
2. 使用後のティッシュは、すぐにふた付きのゴミ箱に捨てる。
3. 症状のある人は、マスクを正しく着用し、感染防止に努める。

ひとつ咳やくしゃみをしたくらいで・・・と思われるかもしれませんが、



そのたった1回で、約10~20万個のウイルスが時速300kmという新幹線なみの猛スピードで、2~3メートル先まで飛沫すると言われています。

そして意外に無頓着なのが鼻をかんだり痰を拭き取ったあとの『ティッシュの後始末』です。炎症を起こした気道では多くの粘液が分泌され、ウイルスや細菌をからめとっていき、こうしてたまった粘液が痰として咳とともに外気にでていきます。病原体を含んだ痰のついたティッシュは、ゴミ箱の中で乾燥しそこから拡散していきます。

ビニール袋に入れてしっかり密閉する、もしくはふた付きのゴミ箱に捨てるなどの配慮が必要です。

また病原体は ・乗り物のつり革や手すり ・ドアノブ などからも感染します。外出から帰った時はうがいや手洗いをこまめに行い感染予防に努めましょう。

